

2010年12月14日

社団法人日本ガス石油機器工業会  
日本ガス体エネルギー普及促進協議会

2011年3月末までに、全てのバランス型ふろがまの生産を  
新たな安全機能を標準搭載したタイプに切り替えます

社団法人日本ガス石油機器工業会（会長：吉井久夫）と日本ガス体エネルギー普及促進協議会（通称：コラボ、会長：村木 茂）は、ガスふろがまの更なる安全性向上への取り組みとして、2011年3月末までに、ガス機器メーカーが生産する全てのバランス型ふろがまについて、「誤操作等による異常着火防止」など新たに4つの安全機能を標準搭載するタイプに切り替えることとしました。

バランス型ふろがまとは、燃焼用の空気を屋外から取り入れ、排ガスを自然の通気力で屋外に排出するものです。主に、公営住宅等に多く設置されております。

社団法人日本ガス石油機器工業会と日本ガス体エネルギー普及促進協議会は、2007年に、「あんしん高度化ガス機器普及開発研究会」を設立し、ガス機器の安全性の向上に取り組んできました。

今回、「あんしん高度化ガス機器普及開発研究会」は、バランス型ふろがまの安全性を更に高めるため、「誤操作等による異常着火防止機能」、「ふろ消し忘れ防止機能」、「冠水による機器内損傷・異常着火防止機能」、「タイムスタンプ機能」の4つの安全機能を標準搭載することとしました。

従来からの安全機能である「高温出湯防止装置」、「立消え安全装置」等と組み合わせることで、ふろがまの安全性がさらに向上します。

社団法人日本ガス石油機器工業会と日本ガス体エネルギー普及促進協議会は、今後も「あんしん高度化ガス機器普及開発研究会」の活動を通じて関連業界・団体と連携し、ガス機器の安全性向上に取り組み、ガスのある快適な暮らしをサポートしていきます。

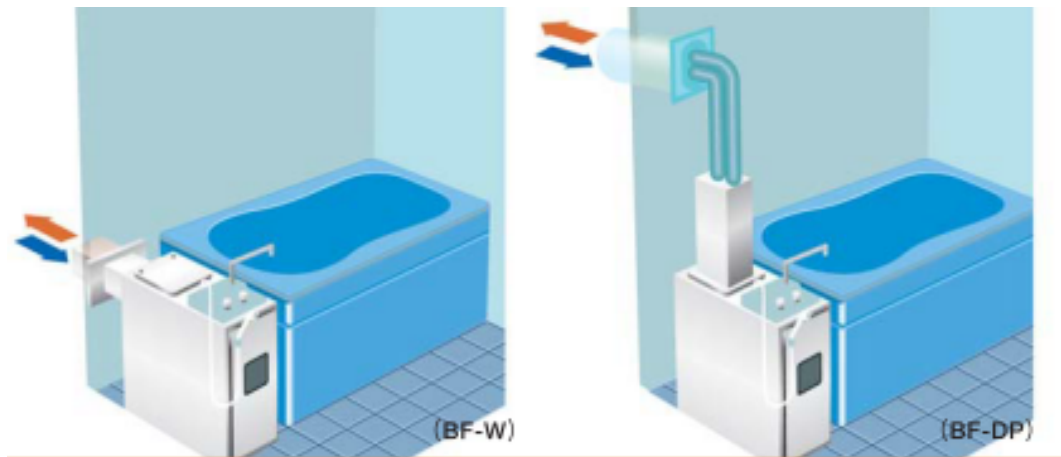
以上

[報道機関からのお問い合わせ先]

社団法人日本ガス石油機器工業会 尾身、衛藤 TEL：03-3252-6101

コラボ事務局 社団法人日本ガス協会 広報部 野村、山田 TEL：03-3502-0112

【参考1】 バランス型ふろがまの例



【参考2】 新たに標準搭載する4つの安全機能

1. 誤操作等による異常着火防止機能
  - ・ 口火(たね火)を誤って消火した後の再点火による異常着火を防止する
2. ふろ消し忘れ防止機能
  - ・ ふろを長時間消し忘れることを防止する
3. 冠水による機器内部損傷・異常着火防止機能
  - ・ ふろがまが水に浸かることに起因する異常着火を防止する
4. 点検お知らせ機能 (タイムスタンプ)
  - ・ タイムスタンプ機能により、10年使用相当で点検時期をお知らせする

<従来の安全機能>

- ・ 高温出湯防止装置、立消え安全装置、空だき安全装置、過圧防止装置

【参考3】 あんしん高度化ガス機器普及開発研究会、社団法人日本ガス石油機器工業会、日本ガス体エネルギー普及促進協議会の概要

団体名	概要
あんしん高度化ガス機器普及開発研究会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ガス給湯器やガスコンロなどのガス機器をお客さまがより安心してご使用いただけるようガス機器の安全性を研究・検討し、更なる安全性の向上を目指した活動を展開</li> <li>・ 日本ガス体エネルギー普及促進協議会（コラボ）、ガス機器メーカー、(財)日本ガス機器検査協会、キッチン・バス工業会、(社)日本厨房工業会、日本製パン製菓機械工業会、ガス警報器工業会、消費者代表者で構成</li> </ul>
社団法人 日本ガス石油機器工業会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ガス石油機器及び関連部品の製造及び販売会社（正会員）並びに賛助会員合計121社で構成</li> <li>・ 会長：吉井久夫 (ダイニチ工業(株) 代表取締役社長)</li> </ul>
日本ガス体エネルギー普及促進協議会 (通称：コラボ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一般ガスの業界団体である(社)日本ガス協会、LPガスの業界団体である日本LPガス団体協議会、簡易ガスの業界団体である(社)日本簡易ガス協会の3団体で構成</li> <li>・ 会長：村木 茂 (東京ガス(株)代表取締役 副社長執行役員)</li> </ul>